

「SPRING VALLEY BREWERY (スプリングバレーブルワリー)」プロジェクト始動 ～ワクワクするビールの未来をお客様とともに創造する～

キリンビール株式会社(社長 磯崎功典)は、「ビールにワクワクする未来を」をテーマに、今秋より中長期的な活動を展開します。そして、その象徴的な取り組みとして「SPRING VALLEY BREWERY」プロジェクトを開始し、自然と共存したイノベティブなものづくりを行うクラフトビールブランド「SPRING VALLEY BREWERY」を立ち上げ、ブルワリー併設店舗およびキリン社で運営するオンラインショップで、今までにないビール体験を提供します。そして、お客様とのコミュニケーションを通じて、ブランドとコミュニティの共創を図り、未来に向けた新しいビール文化を創造します。

1. 「SPRING VALLEY BREWERY」プロジェクトの背景と目的

昨今、飲料やチーズなど多くの食品カテゴリーで、お客様が様々な香りや味わいのタイプや、個性的なおいしさを求めるようになってきました。また、自然や農業、サステナビリティの重視といった価値観の変化を受け、素材やつくり手、ものづくりへのこだわりなども重視されるようになってきました。

当社ではビールでも同様のニーズが高まっていると考え、つくり手のこだわりを感じられ、味の違いや個性が楽しめるクラフトビールを革新的なものづくりにより展開していきます。そして、これからの時代に向けた食のあり方やライフスタイルを提案し、お客様に「知る楽しさ」と「選ぶ楽しさ」を提供することで、ビール離れが進むと言われている若年層にとっても、ビールをもっと魅力的なカテゴリーにしていきます。

2. 具体的な取り組み

(1) 「SPRING VALLEY BREWERY」ブランドの立ち上げ

当ブランドでは、キリンビールの伝統と最先端の醸造技術により、自然と共存したイノベティブなクラフトビールづくりに挑戦します。「ビール通を唸らせ、ビールが苦手な人もはじめての出会いに感動するビール」をコンセプトに、上質な苦味と、甘味、酸味、香り、コクの究極のバランスを実現した、新次元のクラフトビールを多彩なラインアップで提案していきます。

なお、「SPRING VALLEY BREWERY」とは、日本で最初に商業的に成功したビール醸造所の名称です。この地を引き継いだのがキリンビールの前身、「ジャパンプルワリー」であることから、キリンビールにとって、「SPRING VALLEY BREWERY」は、新しいチャレンジ、パイオニア精神を象徴するブランド名です。

(2) 新規ブルワリーの開設と併設店舗でのビール体験の提供

「SPRING VALLEY BREWERY」ブランドの製品は、来春、代官山東横線上部開発地に新たに開設するブルワリーと、当社横浜工場内に新設した小規模醸造設備の2カ所で製造します。2015年1月には、当社が100%出資する新会社を設立し、各ブルワリーに併設する店舗を来春から順次展開します。

代官山東横線上部開発地に展開する「SPRING VALLEY BREWERY TOKYO (仮称)」では、ビール醸造の様子を見ながらビールを楽しめます。また、つくり手との交流や、食事とのペアリングなど、今までにないビール体験を提供します。

また、当社横浜工場内で新たに展開する「SPRING VALLEY BREWERY YOKOHAMA (仮称)」※では、出来立てのビールを楽しめることに加え、内装や展示により日本のビールの歴史を伝えるとともに、ビールや食にまつわるセミナーやワークショップを開催するなど、よりビールに興味・関心のある方にも満足いただける場所を提供します。

※横浜工場内パブブルワリー「スプリングバレー」を2015年春にリニューアルオープン。

(3) コミュニティの創造

2カ所のブルワリー併設店舗を中心に、つくり手と“飲み手”、“飲み手”同士の新しいコミュニティを創造します。さらに、オンラインショップ「DRINX(ドリンクス)」でも9月下旬より「SPRING VALLEY BREWERY」ブランドの、プロトタイプ品(試作品)第一弾を限定テスト販売し、商品づくりにお客

様からの声を反映することで、お客様とブランドとコミュニティを共創していきます。

また、プロジェクト活動の一環として、クラフトビール市場の顕在化と活性化のため、他のクラフトブルワリーとの交流も行うなど、ビールの楽しさをより多くのお客様に知っていただく活動や場作りに取り組んでいきます。

麒麟ビールでは、「ビールにワクワクする未来を」をテーマに、今回の「SPRING VALLEY BREWERY」プロジェクトをはじめとして、中長期的にビールをより魅力的にしていくための活動を展開していきます。

フラッグシップブランドの「一番搾り」では、自然の素材の良さを最大限に引き出す「一番搾り製法」の製法価値の伝達と「自然と共存したものづくりと多様なおいしさ」の提案をさらに強化します。また、「グランド麒麟」では、個性的で多様なビールを手軽に楽しみたいという声に応えるべく、お客様の身近にあるコンビニエンスストアで、引き続きさまざまなおいしさを提案していきます。

麒麟グループは、あたらしい飲料文化をお客様と共に創り、人と社会に、もっと元気と潤いをひろげていきます。

添付資料・・・1枚

(本件お問い合わせ先)

麒麟株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報担当
東京都中野区中野 4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

(お客様お問い合わせ先)

麒麟株式会社 麒麟ビールお客様相談室 (フリーダイヤル) 0120-111-560
麒麟ホームページ <http://www.kirin.co.jp>

<添付資料>

① 「SPRING VALLEY BREWERY」のクラフトビールについて

通年販売商品を中心に、季節や製法など様々なコンセプトの商品を展開。幅広いラインアップにより選ぶ楽しさや、より深いビールの世界、無限のおいしさの可能性を提案します。

2014年9月～2015年2月にかけて、当社のオンラインショップ「DRINX」で通年販売商品のプロトタイプ品（試作品）を展開し、お客様からの商品に関するフィードバックを反映させながら、ビールを完成させていきます。

「DRINX」限定テスト展開品第一弾 「SPRING VALLEY BREWERY 496 プロトタイプ」概要

- 共創の仕組み : お客様から感想をいただき、オンラインでのディスカッションやイベントでブリュワー（つくり手）と交流しながらブリュワーがさらにそのビールを進化させ、2015年春、完成したビールを「DRINX」、そして東京と横浜のブルワリー併設店舗でお披露目する。
- 味覚特長 : エールのような豊潤さと低温熟成ビールのようなキレ、IPA（インディアペールエール）のように濃密なホップ感が特長の革新的なフラッグシップビール。苦味・甘味・酸味の究極のバランスが楽しめる。
- 原材料 : 麦芽・ホップ（麦芽100%ビール）
- アルコール度数 : 6.5%
- 容器容量 : 330ml びん×6本
- 価格 : 3,000円（消費税・送料込み）
※4,000セット数量限定販売
- 販売方法 : キリンオンラインショップ「DRINX」(<http://www.drinx.jp>)にて予約受注販売
※予約受付開始日等の詳細は後日発表予定



※第二弾以降については後日発表予定

② ブルワリー併設店舗（2店舗）

「SPRING VALLEY BREWERY TOKYO（仮称）」

- 場所 : 代官山東横線上部開発地（代官山駅徒歩4分、恵比寿駅徒歩9分）
- 開業 : 来春予定

「SPRING VALLEY BREWERY YOKOHAMA（仮称）」

- 場所 : 神奈川県横浜市鶴見区生麦1-17-1
キリンビール横浜工場内（生麦駅徒歩10分）
- 開業 : 来春予定

※店舗詳細は後日発表予定

※両店舗とも店名は仮称